

ふか〜い話

といっても浸水深のことではありません。以前ちらっと触れました「災害は忘れたころにやってくる」とあわせて、災害に関する心構えを示すことわざとして有名なものとして

備えあれば憂いなし

というものがあるのは皆さんご存知かと思います。

実はこのことわざは、紀元前480年ごろに中国で記された「春秋」の中に記載されていたようです（春秋の執筆編纂に関しては、儒教の始祖である孔子が行ったという説など様々な説がありますが、本当のところはわからないというのが現状であります。また、「春秋」という書物は単独では現存せず、後に制作された「伝」と呼ばれる注釈書に包括されて伝えられたものであり、これが事実を一段と混乱させているようです。なお、今現存しているものは「春秋左氏伝」「春秋公羊伝」「春秋穀梁伝」の春秋三伝と呼ばれる三つです）。

「備えあれば…」の文はそのうち「春秋左氏伝」に伝えられております。実際は「憂い」という漢字ではなく「患い」を用いているのですが、それ以上に重要なこととして、この言葉には前段があるということはほとんど知られていません。実はハザ吉自身もそのことを知ったのは本当につい最近のことです。お恥ずかしい限りです…

この「春秋」に記載されている文は下記のようなものであります。

居安思危 思即有備 有備無患

(安やすきに居いりて危あやうきを思おもう 思おもえば即すなわち備そなえ有あり 備そなえ有あれば患うれい無なし)

ハザ吉が訳するとすれば、災害が無い時にこそ災害のことを考える、考えれば災害に対して備えを行う、備えを行えば悪い事態に対する心配がなくなる。といったところですか。

今年は幸いなことに山形市内では大きな水害は発生しませんでした。平穏なればこそ、この言葉の意味を考えていただければと思う次第であります…

お問合わせ先

山形市役所 建設部	河川道路整備課
電話番号	023-641-1212（内線508）
メールアドレス	Kasendoro@city.yamagata.yamagata.jp



やまがたしこうざいひなんちず

山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ）ハザ吉通信 Vol.16**実は連載ものだった？**

先日発行したVol.15を踏まえた上で質問させていただきます。皆さん考えてみてください。

自宅で震度6強の地震に遭遇しました。あなたはどのようにしますか？

写真：岩手・宮城内陸地震により崩壊した国道342号線の^{まつるべ}祭時大橋（岩手県一関市）

おそらくほとんどの人は「机の下に隠れる」とか「コンロなどの火を消す」とか「建物崩壊の危険があるので屋外に逃げる」といった答えを示すものと思います。中には「家族と連絡をとり安否の確認をとる」とか「地震によって倒壊した建物から人を救助する」といった地震後の対応を思い浮かべる方もいるかもしれません。

実をいうと、この質問に対する回答の中の行動の是非については、今回のお話には全く関係ありません。では何故このような質問をしたのかといいますと、皆さんが考えたであろう回答の中に、人間が本質的に抱えている防災上の問題点が現れやすいからです。それは

自分の身に危険が及んでいるという想定が無い

ということです。

先の例に挙げた行動のすべてが、自分の身体に被害が及んでいないという前提が絶対条件なのです。震度6強の地震となれば相当の被害が発生することは誰の目にも明らか（上の写真も震度6強での被害です。このような揺れの中では何も行動できないと思ってください。）ですが、自分がその地震でケガをすとか倒壊した建物に閉じ込められるといった、自分が被害者になる（救助を要する立場にある）という想定をする人はほとんどいません。

このように「自分に都合の悪い情報や条件を無視・あるいは過小評価し、自分に都合の良い先入観や偏見を持つ」ことを、防災心理学では

正常化の偏見（正常性バイアス）というそうです。

この正常化の偏見は、防災研究の第一人者である群馬大学の片田敏孝教授によれば、誰もが持っている極めて人間らしい特性だそうです。（片田教授には山形市洪水ハザードマップ検討委員会にてご講演いただき、貴重なアドバイスを賜りました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。）

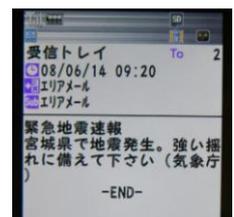
この「正常化の偏見（正常性バイアス）」が、防災上では非常に厄介な問題を引き起こします。というのも、自らが被災するという極めて都合の悪い状況がどうしても軽視（無視）されてしまうため、危機的状況になるまで自分は大丈夫だと思いこみ、避難行動等に極めて悪い影響を与えてしまうのです。とはいえ、正常化の偏見は人間が本質的に持ち合わせているものであります。ここで偉そうに語っているハザ吉（の中の人）も持っています。本質である以上は完全に無くすことはできないのです。しかしながら、ある程度は抑える方法もあるのです。それは

自分自身の心の中に正常化の偏見があるということに自覚するという事です。

自らの心の中に正常化の偏見があるということ、正常化の偏見はリスクを軽視し自らの身をさらに危険にさらしてしまうということを忘れないでいてほしいと思います。自らが被害にあうという極めて都合の悪い状況を直視してこそ、本当の意味で災害に備えることができるのだと思っています。これこそがVol.15にて触れました「備えあれば憂いなし」ではないでしょうか…

備えがあればこそその防災・減災です。「その時になったら対処すればいい」と備えを怠る人は、いざその時になっても対処なんかできるわけないんですよ…

こんなメールが来たら「自分だけは大丈夫」なんて思わないようにしてください…



※参考文献 片田敏孝 人はなぜ危機に備えないのか（重要インフラセキュリティセミナー2008）

お問い合わせ先

山形市役所 建設部 河川道路整備課
電話番号 023-641-1212（内線508）
メールアドレス Kasendoro@city.yamagata.yamagata.jp



過信しすぎでは…

みなさま、あけましておめでとうございます。担当者であるハザ吉（の中の人）が文才に恵まれなかったため、ひたすらにくどい文章を書き続けているハザ吉通信でございます。

ひょっとしたら皆さんの意識の中に、

河川改修＝水害の危険が無くなる

という方程式が成立していませんか？

もしそのような考え方をしているのであれば、ただちに考えを改めていただきたいと思えます。確かに、河川改修が完了した場所では、水害に対するリスクが大幅に減少するのは事実です。しかしながら、**水害の危険が皆無になるわけではないのです。**

河川改修は、ある想定された雨量（計画降水量）から計算により求められた水量に対応することを目的としています。計画降水量は過去の降雨実績から、統計学の確率計算により決まりますが、その想定される雨量以上の雨がいつ降ってもおかしくないのです。事実、近年（特にここ10年間）全国各地で想定をはるかに上回る降雨が発生し、それに伴う水害が発生しています。さらに、降雨量が将来的には現在の1.2倍以上になるという予測が国土交通省の資料の中に見受けられます。降る雨の量が増えれば、河川改修を行った河川であっても洪水が発生する危険性は飛躍的に高まっていくのです。また、「形あるものいつかは壊れる」という言葉があるように、堤防などが絶対に破れたりしないという根拠も全くないのです。

今まで頻繁に洪水が発生していた地域が河川改修によって洪水が起こらなくなったということは、その地域にお住まいの方にとっても、我々行政側にとっても非常に良いことではありますが、違う見方をすれば、今まで小さな洪水が起きることでエネルギーを逃がしていた河川に膨大なエネルギーが蓄積されていくといえます。改修前よりもはるかに大きなエネルギーを蓄積した河川がひとたび洪水になってしまったら、今までとは比較にならないほどの大被害になってしまうのです。

自然の猛威に対して、我々人間はあまりにも無力です。無力であればこそ、災害に対する心構えと備えが必要なのではないでしょうか…

お問い合わせ先

山形市役所 建設部	河川道路整備課
電話番号	023-641-1212（内線508）
メールアドレス	Kasendoro@city.yamagata.yamagata.jp



やまがたしこうざいひなんちず

山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ） **ハザ吉通信** Vol.18**水防訓練**

6月28日(日)に須川鮭洗大橋上流東側の河川敷で「山形市水防訓練」が実施されました。



当然ながらハザ吉くんも参加です。

水防訓練とは、水害発生の有事に備え、水害を防止するための工法や情報伝達など総合的に訓練するもので、毎年実施しています。

←車に乗る時はシートベルトを忘れずに！！

ハザ吉くんは一般観覧席で山形市洪水避難地図の宣伝等を担当しています。

ハザ吉の中の人にはカメラ兼雑用係として会場内を走り回っております。

訓練には各関係機関の方々のほか、実際に水防活動を行う消防団の方が多数参加して行われますので、早朝から訓練に参加していただいている消防団員の朝食を準備したり、来賓の方の資料の準備や、訓練実施のための準備など、仕事がたくさんあるのです。



訓練当日は天候に恵まれ、雲ひとつない晴天の下で行われました。

そして訓練会場には訓練参加者以外にも沢山の市民の方が観覧にいらしてくれました。

暑いなかにもかかわらずこんなにたくさんの方が来てくださいました。

午前10時からが訓練本番です。水防本部長である山形市長からの挨拶や来賓の方々の紹介などを行う開会式の後、いよいよ訓練の開始です。

まずは防災無線を使用した情報伝達訓練を実施、そしてその後…

ジェットエンジン独特のサウンドを響かせながら山形県消防防災ヘリ「**もがみ**」が颯爽と登場！





←毎年訓練に参加しているハザ吉でさえ驚いてしまうほど低空で進入してくる「もがみ」訓練を観覧している方々に対してサービス満点で応えてくれました。

そして増水した川に取り残された（という想定です）人を上空から救助して颯爽と去っていきます。当然去る時もサービス精神旺盛です。

山形県消防防災航空隊の皆様には毎年水防訓練に御協力いただいております。この場をお借りしてお礼申し上げます。



「もがみ」が飛び去った後は消防団員の出番です。堤防決壊や水溢れを防止するための様々な水防工法を実施し訓練を行います。



水防活動に欠かせない土のう作り。土のう袋に砂を詰めて袋の口を縛るだけなのですが、作る量が非常に多い（今回の訓練で作ったのは1000個以上。実際の水防活動では万単位になることも珍しくないです。）ので、想像以上に大変な作業なのです。

左から「月の輪工法」、「積土のう工法」、「土留め鋼板工法」

月の輪工法は堤防から水が漏水したときに行う工法で、漏水口が拡大することを防ぎ堤防決壊を防止するための工法です。

積土のう工法と土留め鋼板工法は、堤防の上から水があふれ出ることを防止するために行う工法です。本来は堤防の上部に行いますが、今回は訓練なので堤防下で実施しています。



シート張り工法

堤防が増水した河川の流れにより削れたりしたときに行います。文字どおりシートを張って堤防がこれ以上削られないようにします。

その他にも水防活動に必要な資材の調達訓練や近隣住民への広報、命綱などになるロープ結索訓練、木流し工法などの訓練を行います。



そして訓練終了後は本部長を筆頭に来賓の皆様、消防団員の皆様による工法の点検を行い、本部長から講評をいただいて訓練が終了になります。

消防団の方をはじめ各関係機関の皆様、当日は大変暑い中での訓練でありましたが、ご協力下さりましてありがとうございました。

こうして水害に対する備えを毎年行っております。しかしながら…

これだけ備えを行っていても、すべての水害が防げるわけではありません。

もちろん水防活動で被害発生を防げることも多々あります。しかしながら自然の猛威の前では、水防活動をもってしても、被害発生を防ぎきれない場合もあるのです。

形あるものいつかは壊れるといえます。川の堤防も一度作ってしまったら未来永劫そのままあり続けるとは限らないのです。もしもの時のためにも洪水避難地図を今一度ご覧いただき、水害について備えていただければと考えております。

もしもの時の備えは行政だけではなく、一人一人の心掛けも重要です！

お問合わせ先

山形市役所 まちづくり推進部 河川道路整備課
電話番号 023-641-1212 (内線508)
メールアドレス Kasendoro@city.yamagata.yamagata.jp



やまがたしこうざいひなんちづ 山形市洪水避難地図 (洪水ハザードマップ) **ハザ吉通信** Vol.19

小学生のおともだちのためのハザ吉通信



ハザ吉通信をまとめていてふと気になったことがあります。
小学生のみなさんが読んでくれるのか？ということです。
特に最近のものは小学生のみなさんにはちょっとむずかしいかな？と思います。そこでハザ吉は小学生のおともだちにもわかりやすいハザ吉通信をつくってみました。

身のまわりに川や大きな水路はありませんか？

みなさんのおうちの近くや通学路のどっくに川や水路はありませんか？
はれている日はほとんど水のない川や水路でも、たくさんの雨がふるとたくさんの水が流れます。

雨の音でおともだちの音が聞こえづらいときや、カサをさしていてもぬれてしまうようなつよい雨のとき、何日も雨がふっているときは川や水路にたくさんの水が流れていてすごくあぶないよ。

もしかしたら川や水路から水があふれているかもしれないから、そんなときは川や水路にぜったいちかづかないようにしようね。

※保護者の皆様へ

小学校低学年のお子様にも分かりやすいように心掛けて編集した関係上、本当に必要最低限の事項しか記載されておりません。筆者自身も小学校低学年の子を持つ親として、子どもたちに伝えたいことをすべて文章化して伝えられないことは非常に心苦しいのですが、これからくる台風シーズンに備える意味でも、是非ともお子様と一緒に山形市洪水避難地図をご覧ください、親子で話し合っていたいただければと思います。

お問い合わせ先

山形市役所 まちづくり推進部 河川道路整備課

電話番号

023-641-1212 (内線508)

メールアドレス

Kasendoro@city.yamagata.yamagata.jp



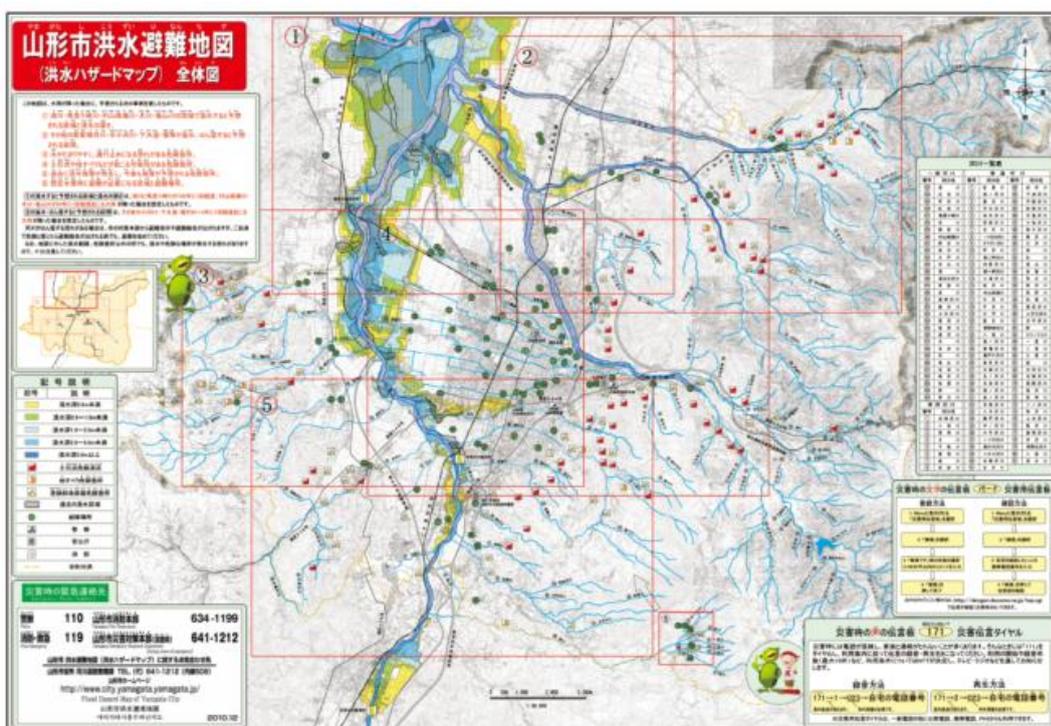
やまがたしこうずいひなんちず

山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ） **ハザ吉通信** Vol.20**山形市内で転居された皆様へ（お知らせ）**

山形市役所 7階 河川道路整備課にて洪水避難地図(洪水ハザードマップ)を配布します。

山形市では、洪水時における避難に必要な情報を記載した「山形市洪水避難地図」を平成16年度に配布しております。

この地図は、市内を5分割しており、それぞれお住まいの地区の避難情報が記載されております。つきましては、山形市内で転居された方に新たな地区の地図を配布いたしますので、お手数ですが山形市役所 7階 河川道路整備課窓口にてお受け取りくださいますようお願いいたします。

**ハザ吉からお知らせ！**

いま山形市では、みなさんに避難地図をより理解してもらうために町内会や自治会単位の住民説明会を行っています。説明会の要請は、河川道路整備課までお願いいたします。その他、企業などからもご要望あれば、説明に伺います！避難地図をもっと理解して、洪水に備えよう！！

お問い合わせ先

山形市役所 まちづくり推進部 河川道路整備課
 電話番号 023-641-1212（内線508）
 メールアドレス Kasendoro@city.yamagata-yamagata.lg.jp



やまがたしこうずいひなんちず

山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ） **ハザ吉通信 Vol.21**

山形市洪水避難地図 見直しのお知らせ

洪水避難地図（洪水ハザードマップ）に記載の河川の水位情報等が変更になっております。

山形市では、洪水時における避難に必要な情報を記載した「山形市洪水避難地図」を配布しておりますが、河川の水位情報等が変更になっております。主な変更点は以下の表に記載しています。是非、ご活用下さい。

水位の名称の変更

変更前	変更後	内容
指定水位	水防団待機水位	水防団が出勤のために待機する水位
警戒水位	はん濫注意水位	市町村長の避難準備情報等の発令判断の目安、水防団の出勤の目安となる水位
—	避難判断水位	市町村長の避難勧告等の発令判断の目安、住民の避難判断の参考となる水位
危険水位	はん濫危険水位	はん濫の生じる恐れがある水位

地図の訂正（冊子5ページ）

●須川に関する水位情報

水位観測所	指定水位	警戒水位	危険水位
鮎洗	13.00m	14.00m	15.80m
坂巻	1.50m	2.50m	2.85m
石堂	0.60m	1.60m	2.20m

●須川に関する水位情報

水位観測所	変更		追加	変更
	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
鮎洗	13.00m	14.00m	15.80m	16.30m
坂巻	1.50m	2.50m	2.60m	2.85m
石堂	0.60m	1.60m	2.00m	2.20m

●馬見ヶ崎川に関する水位情報

水位観測所	新規			
	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
田中	2.00m	3.00m	3.70m	4.40m
長町	3.00m	3.50m	4.20m	5.00m
松原	1.10m	2.00m	2.30m	2.70m
防原	3.30m	3.70m	3.90m	4.20m

●村山高瀬川に関する水位情報

水位観測所	新規			
	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
青柳	0.50m	0.80m	1.00m	1.20m

家庭で確認しよう！
河川の水位

須川、馬見ヶ崎川、村山高瀬川の各水位観測所の水位をご家庭のパソコンや、携帯電話を使って見ることができます。ぜひご覧になっていただき自主的な避難を心がけましょう。

また、あらかじめ登録されたメールアドレスへ基準水位超過情報等を配信するシステムもありますので、ぜひご活用ください。

国土交通省

<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>
<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>
 (携帯)



山形県

<http://www.kasen.pref.yamagata.jp/>
<http://www.kasen.pref.yamagata.jp/mobile/> (携帯)



メール配信システム

山形県
<http://www.kasen.pref.yamagata.jp/mail/>



お問い合わせ先

山形市役所 まちづくり推進部 河川道路整備課
 電話番号 023-641-1212 (内線508)
 メールアドレス kasendoro@city.yamagata-yamagata.lg.jp



やまがたしこうずいひなんちず

山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ）ハザ吉通信 Vol.22

平成26年度 山形市水防訓練が実施されました

6月22日(日)に山形市見崎橋上流右岸河川敷にて平成26年度 山形市水防訓練が実施されました。山形市長をはじめ、200名近くもの消防団員の方々が参加して盛大に開催されましたが、当然、ハザ吉君も参加しました。水防訓練は、水害発生時の有事に備えて水害を防止するための工法や情報伝達などを総合的に訓練するものですが、ハザ吉君は一般観覧席で山形市洪水避難地図の宣伝業務を担当しました。



"水防訓練の開会式の状況、"



"洪水避難地図のPRをするハザ吉、"



"本部長による点検状況"



"積み土のう工法状況、"

ハザ吉からお知らせ！

いま山形市では、みなさんに避難地図をより理解してもらうために町内会や自治会単位の住民説明会を行っています。説明会の要請は、河川道路整備課までお願いいたします。その他、企業などからもご要望があれば、説明に伺います！避難地図をもっと理解して、洪水に備えよう！！

お問合わせ先

山形市役所 まちづくり推進部 河川道路整備課
 電話番号 023-641-1212（内線508）
 メールアドレス Kasendoro@city.yamagata-yamagata.lg.jp



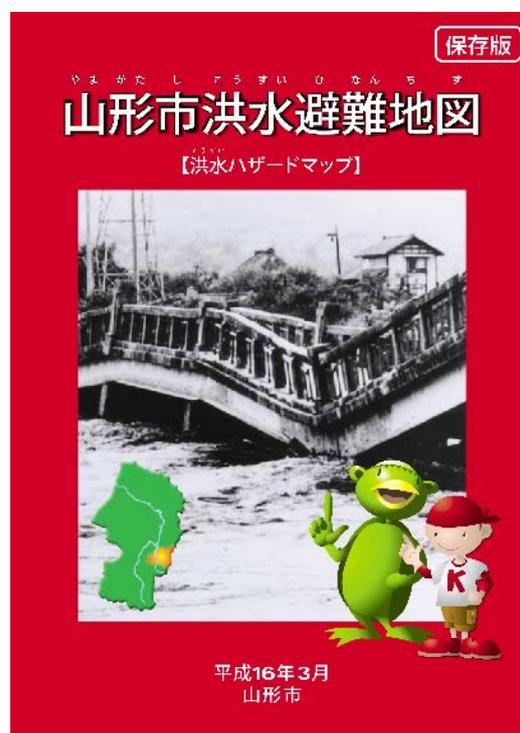
やまがたしこうずいひなんちず

山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ） **ハザ吉通信** Vol.23**山形市内で転居された皆様へ（お知らせ）**

山形市役所 7階 河川道路整備課にて洪水避難地図（洪水ハザードマップ）を配布します。

山形市では、洪水時における避難に必要な情報を記載した「山形市洪水避難地図」を平成16年度に配布しております。

この地図は、市内を5分割しており、それぞれお住まいの地区の避難情報が記載されております。つきましては、山形市内で転居された方に新たな地区の地図を配布いたしますので、お手数ですが山形市役所 7階 河川道路整備課窓口にてお受け取りくださいますようお願いいたします。

**ハザ吉からお知らせ！**

いま山形市では、みなさんに避難地図をより理解してもらうために町内会や自治会単位の住民説明会を行っています。

説明会の要請は、河川道路整備課までお願いいたします。

その他、企業などからもご要望あれば、説明に伺います！

避難地図をもっと理解して、洪水に備えよう！！

お問い合わせ先

山形市役所 まちづくり推進部 河川道路整備課

電話番号 023-641-1212（内線508）

メールアドレス kasendoro@city.yamagata-yamagata.lg.jp



やまがたしこうずいひなんちず

山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ） **ハザ吉通信** Vol.24

洪水ものしりカッパ“ハザ吉”をご紹介します。

やあ、みんな！私は川のことなら、なんでも知っているカッパのハザ吉です。
今回は、私の日ごろの活動を紹介しますよ。
洪水避難地図をもっと理解して、洪水に備えよう！！

山形市洪水避難地図(洪水ハザードマップ)普及促進キャラクター

洪水ものしりカッパ“ハザ吉”



まちづくり推進部 河川道路整備課で仕事するハザ吉

山形市水防本部
を設置します。



山形市水防訓練に参加するハザ吉



洪水避難地図（洪水ハザードマップ）の住民説明会に参加するハザ吉

日頃から洪水避難地図
（洪水ハザードマップ）
をよく読んで、水害に
備えよう！！



川治郎

洪水ものしりカッパハザ吉



ハザ吉のお友達



お茶を飲むハザ吉



花冠ハザ吉

【お問い合わせ】
山形市 まちづくり推進部 河川道路整備課
電話 641-1212（内線508）
メール Kasendoro@city.yamagata-yamagata.lg.jp

お問い合わせ先

山形市役所 まちづくり推進部 河川道路整備課

電話番号 023-641-1212（内線508）

メールアドレス Kasendoro@city.yamagata-yamagata.lg.jp

やまがたしこうずいひなんちず

山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ） **ハザ吉通信** Vol.25

山形市洪水避難地図 見直しのお知らせ

洪水避難地図（洪水ハザードマップ）に記載の河川の水位情報等が変更になっております。

山形市では、洪水時における避難に必要な情報を記載した「山形市洪水避難地図」を配布しておりますが、河川の水位情報等が変更になっております。主な変更点は以下の表に記載しています。是非、ご活用下さい。

山形市洪水避難地図 見直しのお知らせ

1. 水位情報

- 平成19年4月に洪水等に関する防災情報体系の見直しが行われ、河川の基準水位の名称が情報の受け手にとって分かりやすいように改善されました。
- 市町村長の避難勧告等の発令判断の目安であり、住民の避難判断の参考となる「避難判断水位」が新たに設定されました。
- 山形市では、今まで須川にのみ基準水位が設定されていましたが、馬見ヶ崎川と村山高瀬川についても基準水位が設定され、平成27年4月に水位の変更がありましたので確認してください。

水位の名称の変更

変更前	変更後	内 容
指定水位	水防団待機水位	水防団が出動のために待機する水位
警戒水位	はん濫注意水位	市町村長の避難準備情報等の準備、水防団の出動の準備となる水位
—	避難判断水位	市町村長の避難準備情報等の発令判断の目安、水防団の出動の目安となる水位
危険水位	はん濫危険水位	市町村長の避難勧告等の発令判断の目安、住民の避難判断の参考となる水位

地図の訂正（冊子5ページ）

●須川に関する水位情報

水位観測所	指定水位	警戒水位	危険水位
鮎洗	13.00m	14.00m	15.80m
坂巻	1.50m	2.50m	2.85m
石堂	0.60m	1.60m	2.20m

●須川に関する水位情報

水位観測所	変更		追加	
	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
鮎洗	13.00m	14.00m	15.90m	16.30m
坂巻	1.50m	2.50m	2.60m	2.85m
石堂	0.60m	1.60m	2.00m	2.20m

●馬見ヶ崎川に関する水位情報

水位観測所	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
田中	2.00m	3.00m	3.70m	4.40m
長町	3.00m	3.50m	4.20m	5.00m
松原	1.10m	2.00m	2.30m	2.70m
防原	3.30m	3.70m	3.90m	4.20m

●村山高瀬川に関する水位情報

水位観測所	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
青柳	0.50m	0.80m	1.00m	1.20m

家庭で確認しよう！
河川の水位

須川、馬見ヶ崎川、村山高瀬川の各水位観測所の水位をご家庭のパソコンや、携帯電話を使って見る事ができます。ぜひご覧になっていただき自主的な避難を心がけましょう。
また、あらかじめ登録されたメールアドレスへ基準水位超過情報等を配信するシステムもありますので、ぜひご活用ください。

国土交通省
<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>
<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/index.html>
 (携帯)



山形県
<http://www.kasen.pref.yamagata.jp/>
<http://www.kasen.pref.yamagata.jp/mobile/> (携帯)



メール配信システム
 山形県
<http://www.kasen.pref.yamagata.jp/mail/>



お問い合わせ先

山形市役所 まちづくり推進部 河川道路整備課
 電話番号 023-641-1212 (内線508)
 メールアドレス Kasendoro@city.yamagata-yamagata.lg.jp



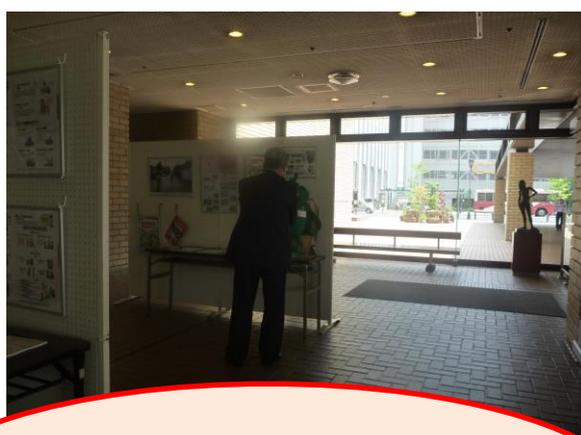
やまがたしこうずいひなんちず

山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ）ハザ吉通信 Vol.26

「山形市洪水避難地図普及促進パネル展示会」を開催します！

平成27年度山形市洪水避難地図普及促進パネル展示会を下記により開催しますので、みなさま、是非ご覧下さい。

- 目的 これから台風シーズンを迎えるにあたり水害発生に備えるため、山形市洪水避難地図（洪水ハザードマップ）の普及促進を図る。
- 期間 平成27年6月9日（火）～6月11日（木） 午前8時30分～午後5時15分
- 場所 山形市役所 1階 エントランスホール
- 内容 洪水避難地図の啓発パネルのほか、水防工法に関するパネル、発生した水害の写真など63点を展示いたします。



近年の「パネル展示会」
の開催状況写真です。

お問合わせ先

山形市役所 まちづくり推進部 河川道路整備課

電話番号

023-641-1212（内線508）

メールアドレス

kasendoro@city.yamagata-yamagata.lg.jp



「平成27年度 山形市水防訓練」を開催します！

平成27年度山形市水防訓練を下記により実施しますので、みなさま、是非ご見学ください。

- 目的 水害発生の有事を想定し、水防関係機関との連携強化、水防技術の向上及び、水防に対する意識の向上を図ることを目的として、水防活動の総合的な訓練を実施します。
- と き 平成27年6月28日(日) 午前10時00分～午前11時30分
- ところ 山形市大字下反田地内 須川 反田橋上流左岸 河川敷
- 内 容 気象情報の受信伝達訓練、情報収集訓練、広報訓練、資器材調達訓練、水防工法訓練等



お問い合わせ先

山形市役所 まちづくり推進部 河川道路整備課
 電話番号 023-641-1212 (内線508)
 メールアドレス kasendoro@city.yamagata-yamagata.lg.jp

